

第45回 関東地区空手道選手権大会



全日本空手道連盟剛柔会

日時：令和4年11月20日 9:45開会

会場:栃木県立県南体育館



全日本空手道連盟剛柔会

No 1

第45回関東地区空手道選手権大会 大会実施要項

日 時 令和4年11月20日（日曜日）
午前8時30分選手・役員集合 9時45分開会

会 場 栃木県立県南体育館
〒323-0042 栃木県小山市外城371-1
0285-21-0021

主 催 全日本空手道連盟剛柔会関東地区本部

主 管 全日本空手道連盟剛柔会栃木支部

協 賛 栃木県空手道連盟 (株)チャンプ (株)守礼堂

後 援 下野新聞社 (株)おやまテレビ (株)とちぎテレビ とちぎよみうり

【実施内容】

1. 組手競技

(1) 団体組手競技について

- * 1チーム3人制（先鋒・中堅・大将）とし、各団体2チーム以内とする。
- * 試合当日、1名欠員でも参加可能とする。
- * 1・2回戦は、各チーム初戦に限り、全選手で競技をする。
それ以降は、勝敗が決まり次第終了とする。
- * 少年、一般有級、一般有段の選手が出場可能とする。
ただし、「一般（有級・有段）ルール」とする。
安全具については、少年一般共に「個人組手競技規定」と同様の着用義務あり。

(2) 個人組手競技について

- | | | |
|---|------------------|-----------|
| ① | 小学生低学年女子の部（1・2年） | （各団体8名以内） |
| ② | 小学生低学年男子の部（1・2年） | （各団体8名以内） |
| ③ | 小学生中学年女子の部（3・4年） | （各団体8名以内） |
| ④ | 小学生中学年男子の部（3・4年） | （各団体8名以内） |
| ⑤ | 小学生高学年女子の部（5・6年） | （各団体8名以内） |
| ⑥ | 小学生高学年男子の部（5・6年） | （各団体8名以内） |
| ⑦ | 中学生女子の部 | （各団体無制限） |
| ⑧ | 中学生男子1年生の部 | （各団体無制限） |
| ⑨ | 中学生男子2・3年生の部 | （各団体無制限） |
| ⑩ | 少年女子の部（16～18歳） | （各団体無制限） |
| ⑪ | 少年男子の部（16～18歳） | （各団体無制限） |
| ⑫ | 一般女子の部 | （各団体無制限） |
| ⑬ | 一般男子有級の部 | （各団体無制限） |
| ⑭ | 一般男子有段の部 | （各団体無制限） |

* 主管支部については、若干の増員があります。

(3) 安全具について

- (イ) JKF剛柔会指定拳サポーターを使用する。
 - (ロ) 一般男子を含む出場者全員、ボディプロテクターを空手衣内に着用する。
 - (ハ) 新型コロナウイルス感染防止対策として、「メンホー」
「メンホーシールド」を着用。 ※マウスピースは任意。
 - (ニ) 小学3年生以上の男子は、ファールカップを着用する。
(小学生1・2年の部の着用もお勧めします。)
 - (ホ) 一般以外は、インステップガード・シンガードを着用する。
(小・中学生は、JKF指定。高校生は、高体連指定。「全空連検定品の白のみ」認める)
※赤・青の物は、認めません。
 - (ヘ) 赤青のマイ帯着用、又はマイ紐着用（ない方は購入して下さい、明細書に記入）
 - (ト) ソフトコンタクトレンズは、個人または保護者の責任により使用可とする。
- * 義務付けられている安全具を装着せず出場した時は反則となります。ご注意ください。

2. 形競技について

- | | | |
|---|-------------------|-----------|
| ① | 小学生低学年の部 (1・2年男女) | (各団体8名以内) |
| ② | 小学生中学年の部 (3・4年男女) | (各団体8名以内) |
| ③ | 小学生高学年の部 (5・6年男女) | (各団体8名以内) |
| ④ | 中学生女子の部 | (各団体無制限) |
| ⑤ | 中学生男子の部 | (各団体無制限) |
| ⑥ | 少年男子の部 (16～18歳) | (各団体無制限) |
| ⑦ | 16歳以上女子の部 | (各団体無制限) |
| ⑧ | 一般男子の部 | (各団体無制限) |
| ⑨ | 男女シニアの部 (40歳以上) | (各団体無制限) |

*出場選手数が3名に満たない場合、他の部門と統合する場合があります。

*主管支部については、若干の増員があります。

※マスクについて競技中(形演武中)は外し、それ以外は着用する。

【競技・審判規定】

全日本空手道連盟剛柔会審判規定及び関東地区大会申し合わせ事項による。

1. 組手競技

円形コート使用、少年部以上は2分間、小・中学生は1分30秒で3本(6ポイント)先取りとする。優劣が決しない場合、判定により勝負を決める。

2. 形競技

- (1) 予選は指定形とし、決勝は自由形とする。(得点制)
得点制とは、「5名の審判団により得点を表示し、最高得点と最低得点を除く有効得点」で順位を決める。
指定形は、小学生の部は撃砕(第1・第2)
中学生の部は碎破
少年以上は碎破又は制引鎮とする。
※小学1・2年については、決勝戦の際予選と同じ形を繰り返してもよい。
- (2) 予選では上位8名までが決勝進出となる。又、2コートを使用した場合は1コート4名までが決勝進出となる。
予選同点の場合、有効得点内の最低点を加算。それでも同点の場合、最高点を加算。
更に同点の場合、予選では行っていない形で競技する。
- (3) 決勝戦で同点の場合(3位以内)順位決定戦を行う。4位以下は敢闘賞とする。
順位決定戦の形は自由選択とするが、同点となった形を続けて演武する事はできない。
(小学1・2年も同様)。

【注意事項】

- (1) 全日本空手道連盟競技規定に基づいて、袖や裾の長さは踝が隠れない長さにする。
(2) 道場名や道場のワッペン以外の物は外すこと。
また、都道府県名等の刺繍については白い布、またはテーピング等で隠すこととする。
(3) 防具等の貸し借りは、コロナ感染防止の観点から禁止とします。
(4) 試合以外はマスクを着用する。

【大会監査・審判】

各団体からの推薦者を審判部会で厳選する。
(申込にあたっては、有資格者の方の推薦をお願い致します。)

【表彰】

1. 組手競技

団体戦：優勝・準優勝・第3位(2チーム)を表彰する。
個人戦：優勝・準優勝・第3位(2名)とする。出場者数によりベスト8まで表彰する。

2. 形競技

優勝・準優勝・第3位とする。出場者数によりベスト8まで表彰する。
(4位以下の順位決定戦は行わない)

【その他】

- 各団体監督1名・コーチ1名の入場を認めます(空手衣着用、ゼッケンを装着する)
(アリーナ内の人数制限がある場合においては、立入りを止める場合があります)
- 組合せ抽選は大会事務局で行い、ゼッケンは後程送付致します。
- 染色・脱色・ピアスをしてる場合は出場出来ませんのでご注意ください。
- 新型コロナウイルス感染状況により、大会開催を中止する場合がありますので予めご了承下さい。中止の場合は大会事務局より各団体にお知らせ致します。

【申し込み】

申し込み期日 令和 4年 9月 30日（金曜日）必着

大会事務局宛、E-mailにてお申込みください
期限厳守でお願い致します。

各団体へ支部事務局を通して送信済み